

プレスリリース

フルブライト・ジャパン(日米教育委員会)

【ESD 日米教員交流プログラム】日本人参加教員募集のお知らせ

2010年12月1日

フルブライト・ジャパン(日米教育委員会)では、持続発展教育(ESD)を通して日米相互理解の増進を目的とする日米教員交流プログラムを、財団法人ユネスコ・アジア文化センターならびに米国 Institute of International Education の協力のもとで実施します。つきましては、以下の要領で日本からの参加校を一般公募いたします。

日本の小中高等学校で ESD(Education for Sustainable Development: 持続発展教育)に取り組んでいる現職教員 48 名を公募いたします。このプログラムでは、4月から5月にかけて米国を2週間訪問し、米国の教育と文化、社会についてのオリエンテーションならびにセミナーを受け、ESD に取り組んでいる学校、各種施設を訪問します。滞在期間の最後には、米国人参加教員48名とともに合同会議に出席し、ESD についての共通理解を深め、お互いの活動について議論します。さらに、6月に来日予定の米国人参加教員の日本訪問のまとめとして東京都内で開催される ESD に関する日本と米国教員の合同会議に参加します。プログラムの詳細スケジュールは次ページをご覧ください。

- 募集人数 : 48名
応募条件 : 学校長名で応募、現職教員2名まで、または教育長名で応募、職員2名まで記載可、いずれも1年以上の教員経験があること、日本国籍を有すること。
昨年度の ESD 日米教員交流プログラムプログラムまたは類する日米を対象としたプログラムに複数回参加したことがない者。その他詳細は、ユネスコ・アジア文化センターウェブサイト
<<http://www.accu.or.jp/jp/ESDJapanUS/index.html>>を参照のこと。
提出書類 : 申請書・参加予定教員情報(上記ユネスコ・アジア文化センターウェブサイトよりダウンロード)。
締切り : 2011年1月31日(月)
結果通知 : 2011年3月1日(火)頃、応募のあった学校長・教育長宛に通知。
参加費 : プログラム外の個人費用は除く、米国への渡航費、宿泊費、海外旅行保険、最寄主要交通機関から成田空港までの交通費、食費(一部日程を除く)および雑費、日本で合同会議参加に関わる旅費、宿泊費、食費は主催者側が全額負担。

この件に関してのお問合せは以下にお願いいたします。

フルブライト・ジャパン(日米教育委員会)

特別教員交流プロジェクト

Email: esdteacher@fulbright.jp

Tel: 03-3580-3240

Fax: 03-3580-1217

住所: 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-14-2

山王グランドビル207

フルブライト・ジャパン(日米教育委員会)は日米間の教育・文化・学術交流を推進するため、1951年に日米両国間の協定に基づき発足したフルブライト交流事業を実施している国際機関です。以来、フルブライト交流事業に加え、米国高等教育に関する情報提供、ならびに特別教育交流プロジェクトを実施しています。

1) 米国訪問

4月22日(金)	日本国内各地より成田集合
4月23日(土)	出発前オリエンテーション後、米国へ向け出発
4月23日(土)	ワシントンDC 到着
4月24日(日)~25日(月)	オリエンテーション、セミナー、学校訪問など
4月26日(火)	3グループに分かれ、各都市へ移動（バーモント州バーリントン、ウィスコンシン州ミルウォーキー、ニューメキシコ州アルバカーキ）
4月27日(水)~30日(土)	各都市で、学校やESD 関連機関訪問、ホームステイ等を体験
5月1日(日)	サンフランシスコ（予定）に集合
5月2日(月)~4日(水)	ワークショップ、グループ会合などを含む米国教員との合同会議
5月5日(木)	自由行動
5月6日(金)	日本へ向け出発
5月7日(土)	日本到着

2) 合同会議

7月1日(金)~3日(日)	日本訪問中の米国教員との合同会議 （ワークショップ、グループ会合など）
---------------	--